

「介護相談窓口 通信」 2022年10月号

※豆知識(後期高齢者医療制度について)※

後期高齢者医療制度とは、75歳以上の高齢者(65歳以上75歳未満の一定の障害認定を受けた人)が加入する健保や国保から独立した医療制度です。従来の老人保健制度に代わり、平成20年度に導入されました。75歳の誕生日を迎えると、これまで加入していた医療制度(国保、健保、共済等)から自動的に移行し、対象となる高齢者は個人単位で保険料を支払います。

令和4年度以降、団塊の世代が75歳以上の高齢者となり始め、医療費の増大が見込まれています。令和3年の国会において、健康保険法等の一部を改正する法律が成立し、令和4年10月1日から、現役並み所得者(現状のまま3割負担)を除き、75歳以上の方等で一定以上の所得がある方は、医療費の窓口負担割合が1割から2割に変わります。また、窓口負担割合が2割となる方には、外来の負担増加額を月3,000円までに抑える配慮措置があります。

介護相談窓口ではこのような制度についてのご紹介もしております。ぜひご利用ください。
【介護アドバイザー 山内弘美】

大阪公立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設!

場 所:大阪公立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援センター(研究推進課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:kensi-f-soudan[at]list.osaka-cu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。

(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

ホームページを公開中
<https://diversity-oows.jp/>

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2022年

10月3日(月)、7日(金)

11月9日(水)、28日(月)

次回は、10月下旬に発行します。